



# 能登北部における活動

平成27年度糖尿病対策成果発表会

珠洲市総合病院内科 小泉順二

# 糖尿病患者地域保健・医療マネジメント

能登北部糖尿病重症化  
予防連携部会

輪島糖尿病重症  
化予防連絡会

穴水地区連携部  
会運営委員会

能登町

すず糖尿病予防  
対策検討会

## 今後の取り組み(昨年度)

- 各地域での連携システムの強化
  - 連携ツールの作成, 利用など
- 各病院に応じた診療システムの整備
  - 糖尿病教室や糖尿病教育入院のあり方
  - 糖尿病合併症検査連携
  - その他
- 地域における糖尿病予防, 合併症予防活動
  - 地域における保健活動など

# 能登北部糖尿病重症化予防連携部会 平成27年度事業

- レベル1 (市・町: 輪島市・珠洲市・能登町・穴水町)
  - ブルーライトアップ
  - 病院フェスタ
  - 事例検討会, etc.
- レベル2 (広域)
  - 糖尿病療養指導士研修会 (輪島病院, 宇出津総合病院, 珠洲市総合病院でWebサテライト会場 H27.9.13~H28.1.17)
- レベル3 (能登北部全体)
  - 連携部会: 計2回
  - 能登北部糖尿病重症化予防活動報告会および研修会 (保健師・栄養士等対象: H28.2.27): 参加 23名
    - 輪島, 穴水, 能登, 珠洲からの報告
    - 講演会「糖尿病腎症を予防するために」 金沢医科大学 北田宗弘医師

# 能登北部の糖尿病スタッフ

	珠洲市		穴水町		能登町		輪島市	
	病院	行政	病院	行政	病院	行政	病院	行政
内科医師	常勤 7人		常勤 6人		常勤 4人		常勤 8人	
糖尿病専門医	常勤のうち 1人		非常勤 (1回/週)		非常勤(2回/月)		非常勤(3回/月)	
眼科医師	非常勤 (1-2回/週)		常勤 1人		常勤 1人		非常勤(3回/週)	
糖尿病療養指導士(CDEJ)	看護師 1人 管理栄養士 0人 検査 2人 その他 0人		看護師 3人 管理栄養士 1人 検査 0人 その他 0人		看護師 0人 管理栄養士 0人 検査 0人 その他 0人		看護師 3人 管理栄養士 1人 検査 2人 その他 0人	
管理栄養士数	2	4	2	2	2	2	6	2
保健師数	2	12	0	6	1	10	1	14
リハビリ	理学 (8) 作業 (3) 言語聴覚 (2)		理学 (3) 作業 (1) 言語聴覚 (0)		理学 (4) 作業 (1) 言語聴覚 (0)		理学 (10) 作業 (5) 言語聴覚 (2)	理学 (0) 作業 (1) 言語聴覚 (0)
石川CDE研修会新規受講者数	H26 49人 H27 8人	H26 3人 H27 0人	H26 24人 H27 2人	H26 0人 H27 0人	H26 2人 H27 8人	H26 1人 H27 0人	H26 20人 H27 12人	H26 0人 H27 4人

# 能登北部糖尿病重症化予防活動報告会 平成28年2月27日 奥能登行政センター



合計33名の参加

医師:7名, 歯科医:1名, 保健師:9名, 薬剤師:2名, 管理栄養士:3名, 臨床検査技師:2名, 看護師:6名, 介護職員:1名, ソーシャルワーカー:2名

# 輪島での取り組み

① 地域への糖尿病の普及啓発

② 糖尿病栄養相談依頼システム

③ 院内の糖尿病治療の標準化

糖尿病専門委員会の発足：インスリンスケール，シック  
デイ，低血糖，運転に対する対応等  
外来糖尿病栄養指導の充実

④ 保健と医療の他職種連携

(ハイリスク者への指導介入)

# 地域への啓発事業

## ・ 世界糖尿病デー(11/14) ブルーライトアップ

### 輪島病院のモニュメントにブルーサークル



# 診療所からの栄養指導依頼の流れ

## 【目的】

- 開業医での栄養指導が必要な人の受け入れ体制を構築し  
適正管理を行う

## 【方法】

- ① 診療所より病院連携室に栄養指導依頼書の提出 (FAX)  
(検査データ、薬歴等の情報添付)
- ② 栄養室と相談し 実施日を報告 (開業医にFAX送付)
- ③ 内科受診 ⇒ 栄養指導の実施 (保険診療)
- ④ 栄養指導報告書を主治医に報告

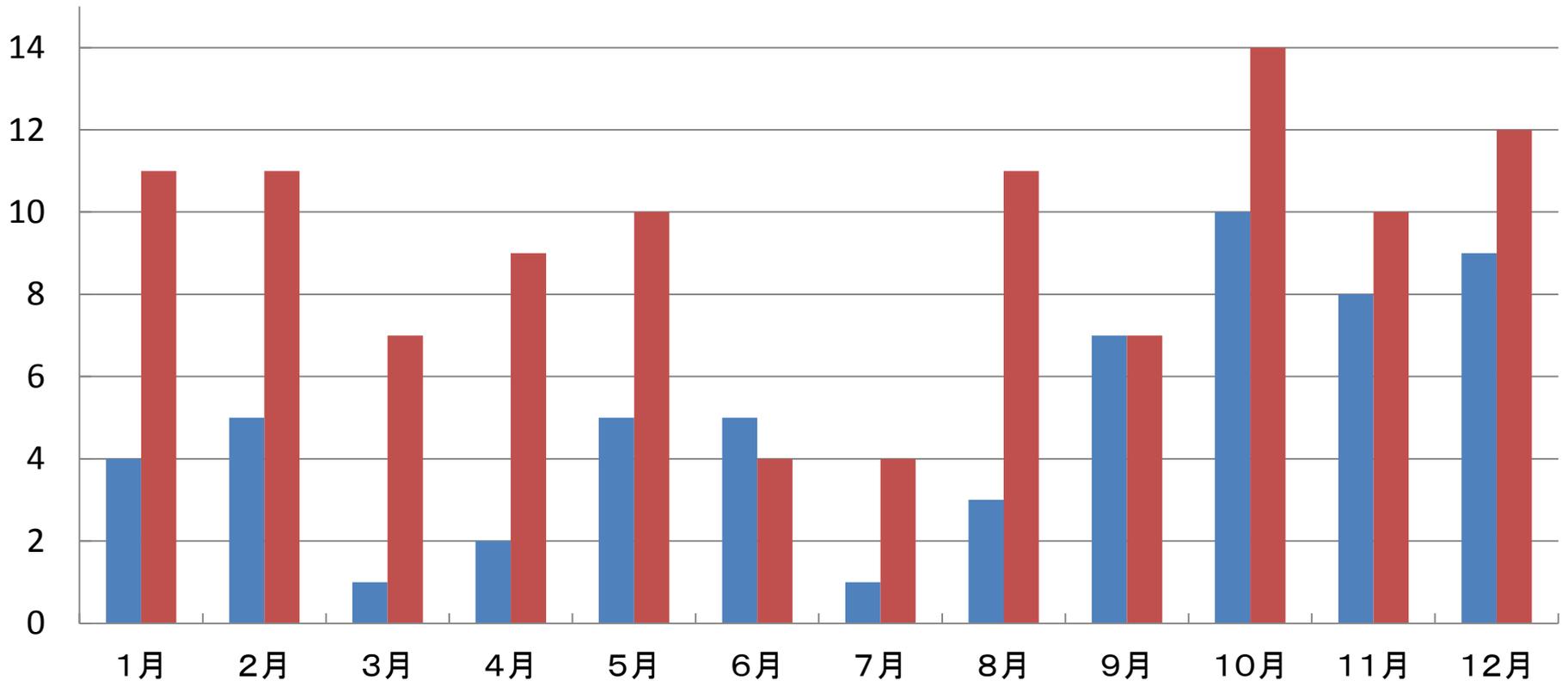
## 【課題】

- ① 栄養指導料として患者負担が発生
- ② 訪問指導は不可で病院に来院して実施
- ③ 患者の病識の問題
- ④ 魅力ある糖尿病教室との連携

# 外来での栄養指導の実施状況

## 外来患者

■平成26年  
■平成27年



# 次年度の重症化予防に向けて

## ① 輪島市糖尿病対策連絡会の発足

保健・医療の連携による発症予防から重症化予防までの一貫した対策の企画と実施

## ② 検診ハイリスク者への専門医の指導介入

## ③ コメディカルの育成(カンファレンスの開催)

# 穴水での取り組み

## ① 啓発活動

長谷部祭りへの参加, 健康推進大会  
穴水総合病院ブルーライトアップ

## ② ネットワーク構築

事例検討会

## ③ 知識・技術の向上

スキルアップ研修

# 啓発活動



- 長谷部祭り (7/19)
- 健康推進大会 (9/27)



# 世界糖尿病デーIN穴水

(11/14)





## 事例検討会

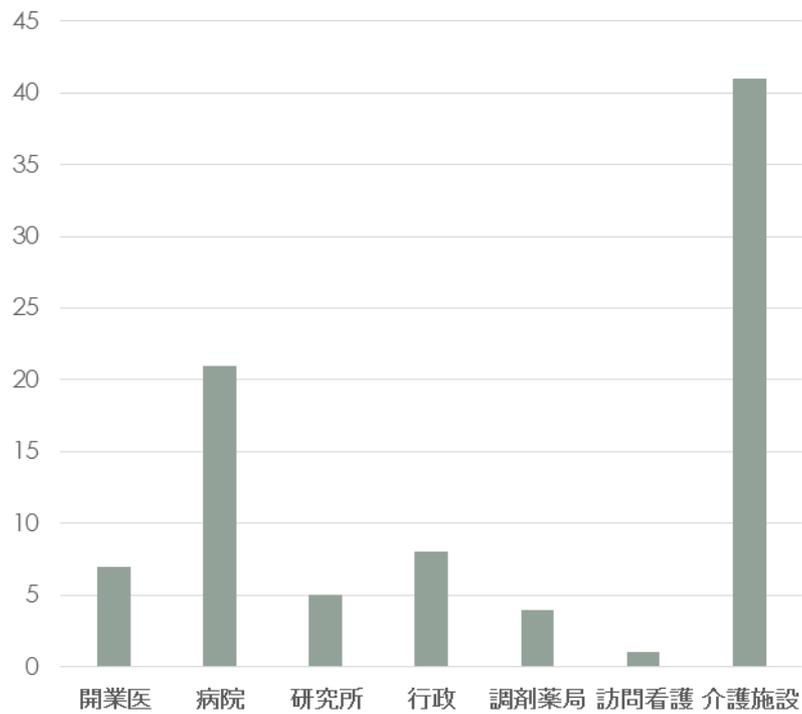


# 事例検討会後アンケート結果

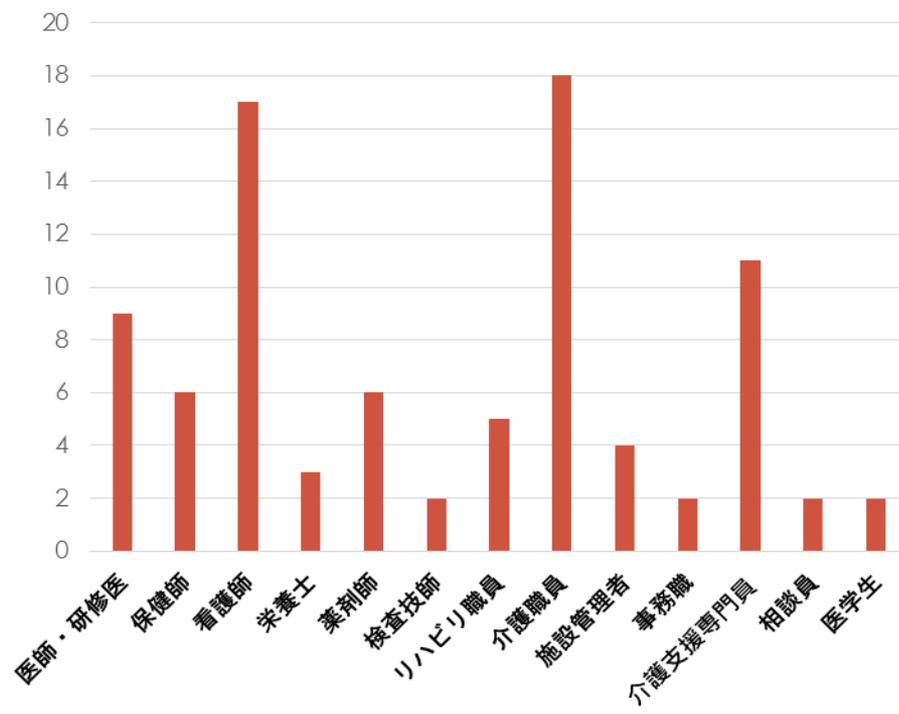
回収率：81.6%



## 参加人数と施設



## 職種



### ③ 知識・技術の向上



- スキルアップ研修
- 事例検討会・ビデオ研修とグループワーク
- インスリンの安全な使い方
- 糖尿病教室



# 事業を実施して成果



## ➤ ネットワークの拡大：

事例検討会において、参加事業所の増加  
歯科医との関係構築の第1歩

## ➤ 啓発活動の大きい効果：

“しめじ” “しめっぴー” で合併症予防を！

能登桜駅や穴水駅のイルミネーション

## ➤ 定期開催の地区部会運営で定着を！

# 次年度に向けての課題



## ➤ 短期事業

能登北部の地域間交流

療養指導士の育成と活動支援

連携ツールの作成と運用

## ➤ 長期事業

相談窓口・糖尿病外来・患者会の立ち上げ

## ➤ 継続事業

ネットワークの拡大（事例検討会・研修会）

啓発イベント（健康フェア・ライトアップ）

# 能登での取り組み

## ① 啓発活動

病院フェスタにおける糖尿病予防啓発  
宇出津総合病院ブルーライトアップ

## ② 糖尿病治療者に関わる多職種連絡会

グループ討議：医療・看護・療養・介護・福祉・保健の分野における課題のまとめ

# 1. 病院フェスタにおける糖尿病予防PR

平成27年9月8日(火) 公立宇出津総合病院

午後1時～2時

- ①測定コーナー: **身体測定、脂肪測定、** 血圧測定、物忘れチェック
- ②検査コーナー: **血糖検査、** 骨密度検査
- ③相談コーナー: **健康相談、薬の相談、** 栄養相談

午後2時～3時30分

- ④癒しコーナー: **津軽三味線**
- ⑤運動コーナー: **フラダンス**

午後1時～3時30分

- ⑥展示コーナー: **糖尿病食展示**
- ⑦**〇×クイズ**:クイズに答えて景品をゲット!

参加者 130 名

# フラダンス



# 重症化予防における地域の課題

1. 病院に糖尿病専門医が常勤していない。月2回午前中の外来診察があるのみ。
2. 病院看護師が患者や家族の背景を考えて、知識レベルに応じた教育をしようとする意識があまりなく、すぐ介護サービスや福祉サービスで管理してもらおうとしている。
3. 地域には高齢者の1人暮らし、老夫婦世帯が多く、薬の飲み方やインシュリン注射のやり方が覚えられない。それを援助する人が近くにいないため、治療が中断されてしまう。
4. 栄養や運動について学びたい時、どこへ行って学んだらいいのか分からない。糖尿病予防の学習の場がない。

## 2. 糖尿病治療者に関わる多職種連絡会

参加者：病院看護師・栄養士・薬剤師・訪問看護師・理学療法士、訪問看護ステーション、ケアマネージャー、町保健師・栄養士・福祉担当者、病院ソーシャルワーカー。 参加者 30 名

- ①糖尿病患者 2事例報告
- ②3グループで話し合い
- ③糖尿病治療者に**どんな関わりが必要か、どんなサービスが必要か、**思いつくことを付箋に書いて、模造紙に貼っていく。
- ④付箋に書かれた内容を見て、**医療・看護・福祉・介護・保健・療養・その他**に分類する。
- ⑤グループで出た内容を発表する。
- ⑥当院内科医より「日頃の診察で思うこと、多職種のスタッフに期待すること」のコメントをもらう。

# グループ討議



# 次年度に向けて

## 1. 多職種連絡会について

- ①多職種連絡会のグループワークで出された要望や期待から、**職種ごと**に集まり、「**自分たちにできること**」を考え、取り組んでいくことを決めていく。
- ②職種ごとに話合っ**て**決まったことを発表し、自分の部署に持ち帰って、**取り組みを**実行していく。
- ③実行したことを**多職種連絡会**で発表し合う。

## 2. 能登町糖尿病予防対策会議の開催

- ①**開業医との連携**を図り、糖尿病重症化予防の理解、どう取り組むか、**診療体制**を検討していく。
- ②糖尿病重症化予防事業の**活動内容**を検討する。

# 付録. 世界糖尿病デーのPR

11月14日から1週間、病院の玄関、外の非常灯をブルーにライトアップし、糖尿病予防を啓蒙しました。



# 珠洲での取り組み

## ① 啓発活動

病院フェスタ：糖尿病フォーラム講演会  
ウォーキング

珠洲ブルーライトアップ：病院と個人診療所

## ② 医療・介護スタッフの育成

糖尿病Q&A学習会

多職種糖尿病オープンカンファレンス

## ③ かかりつけ医との連携強化

眼科連絡票の活用

# ① 地域住民啓発

世界糖尿病デー ブルーライトアップ  
(11/13～11/23)

糖尿病フォーラム講演会・ウォーキング  
(参加者 約100名)

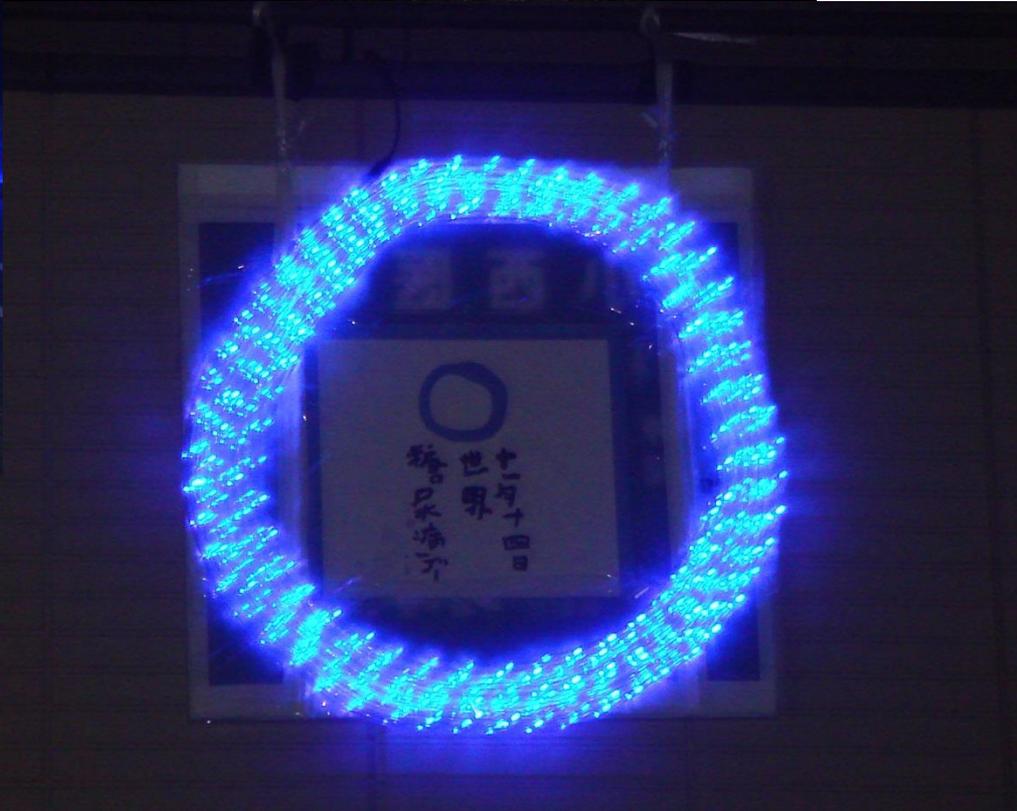
講師・小泉先生、関山保健師、  
奥佐理学療法士

健康教室(珠洲市健康増進センター)  
特定地域生活介入への働きかけ

# 世界糖尿病デー ブルーライトアップ (11/13～11/23)

2015.11.14 世界糖尿病デー 珠洲市総合病院





## ② 医療介護スタッフの育成

糖尿病Q&A学習会(参加者40名)

石川CDE研修会(珠洲サテライト会場)

多職種オープンカンファレンス

- |         |          |
|---------|----------|
| 事例：7/27 | ・若年2型糖尿病 |
| 9/28    | ・在宅独居高齢者 |
| 12/2    | ・妊娠糖尿病   |
| 3/1     | ・施設高齢者   |

# 多職種オープンカンファレンス



## 病院フェスタ:ウオーキングイベント



# ③ すず糖尿病予防対策検討会

## (運営委員会)

会長・小泉Dr 副会長・小西Dr(医師会)

顧問・神徳(福祉課課長)

眼科医院・大貫Dr. 歯科医院・高瀬Dr.

健康増進センター、包括支援センターの各保健師、  
管理栄養士

珠洲市総合病院・看護師、薬剤師、管理栄養士、  
理学療法士

事務 珠洲市総合病院地域医療連携室

会議：4/30、7/27、10/28

# ➤ かかりつけ医との連携強化 眼科連絡票の活用

約60枚

## ➤ 課題、次年度に向けた計画

- ひき続き実践の継続と定着
- 「すず糖尿病友の会」の患者さんへの周知と入会促進、友の会活動の充実

# 能登北部糖尿病重症化予防連携部会 今後の取り組み案(私案)

- 各地域での取り組みのさらなる推進
- 療養指導士の育成と活動支援
- 各地域間の交流促進
  - ✓ 医療者の交流
    - 他地域のカンファレンスや行事への参加
  - ✓ 各地域の連携ツールの共用
  - ✓ 患者・家族の交流(友の会)